

報道関係各位

2026 年 9 月 15 日

株式会社ニチイ学館

ニチイ学館「MY CARE ACTION」教育プロジェクト 高校生が考案したアイデアを介護現場で実践！ 探究学習から生まれた世代間交流レクリエーションを開催

医療・介護・保育サービスなどを全国で提供する株式会社ニチイ学館（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 社長執行役員：中川 創太、以下「当社」）は、2026 年 8 月 24 日（月）、当社が運営する通所介護施設「ニチイケアセンター中野」において、新渡戸文化高等学校の生徒が考案したレクリエーション企画を実践しました。

本取り組みは、当社が推進する社会プロジェクト「MY CARE ACTION」のケア探究学習における活動の一環として実施したものです。生徒たちが探究学習の中で考案したアイデアを実際の介護現場で形にし、利用者様と高校生が世代を超えて交流する機会となりました。



発表会の提案を実現！高校生のアイデアを介護現場で実施

今回実施した企画は、2026 年 5 月 25 日（月）に開催した「介護×社会課題」のアイデア発表会で、新渡戸文化高等学校の生徒 4 名から提案された内容をもとに実現。提案の背景には、高齢者側の「外出や交流機会の不足」、高校生側の「進路への不安」や「世代間交流機会の少なさ」といった課題意識がありました。生徒たちは、世代を超えた交流を通じてこうした課題の解決につなげることを目指し、介護施設をより身近に感じてもらうきっかけづくりや、介護現場の新たな情報発信の可能性について検討を重ねてきました。

発表会では、生徒たちが介護現場や地域社会における課題に着目し、高齢者と高校生の双方にとって意義のある交流のあり方を提案しました。

高校生が主体となり、3 つのレクリエーションを実施

レクリエーションの当日は、発表を行った生徒のうち 3 名が「ニチイケアセンター中野」を訪問し、利用者様と生徒が 3 つのグループに分かれて、各レクリエーションを体験しました。施設内には終始、笑顔と会話があふれ、世代を超えた自然な交流が生まれました。実施したレクリエーションは以下の 3 つです。

■ 簡単ダンス

生徒が考案した振り付けを利用者様と一緒に楽しむプログラムです。選曲にあたっては、利用者様になじみのある曲が取り入れられ、口ずさみながらダンスを楽しまれる様子も見られました。身体を動かしながら自然なコミュニケーションが生まれ、笑顔が広がりました。

■ 写真デコレーション

利用者様の写真をプリクラ風に加工して楽しむプログラムです。普段あまり触れる機会のないデバイスの操作に戸惑われる場面も見られましたが、生徒がそばでサポートしながら一緒に取り組むことで、完成した写真を見て笑顔を見せられるなど、和やかな時間となりました。

■ 自分史トーク

生徒との対話を通じて、利用者様ご自身の歩みや思い出を振り返るプログラムです。テーマには、“これまで呼ばれてきたあだ名”や“職業”などを取り上げ、生徒との対話の中で利用者様が積極的にご自身について話される場面が見られました。また、利用者様同士でも自然に質問や会話が広がり、それぞれの人生経験や価値観に触れながら、世代を超えた相互理解が深まりました。

参加した利用者様からは、「普段とは違うレクリエーションで楽しかった」「高校生と交流ができてうれしかった」といった声が聞かれたほか、「みんなもまるで孫が来てくれたような気持ちで楽しんでいたのではないか」といった感想も寄せられました。今回の交流は、利用者様にとって親しみや温かさを感じられる時間となりました。



実践を通じて見えた世代間交流の可能性

レクリエーション終了後には、生徒たちと施設管理者、レクリエーション担当職員による意見交換会を実施しました。生徒からは、「普段なかなか高齢者の方とお話する機会がないので、実際に交流できてよかった」「当日楽しんでもらえるように、友人と一緒にレクリエーションの練習を重ねてきた」といった感想が寄せられました。さらに、「うまく進行できるか不安もあったが、自分たちが工夫したところを楽しんでもらえてうれしかった」との声もあり、生徒たちが当日に向けて準備を重ねながら真剣に取り組んでいた様子が感じられました。

今回の取り組みは、生徒たちが探究学習の中で考えたアイデアが実際の介護現場で形となり、利用者様との交流を通じて新たな気づきや学びが生まれる機会となりました。当社は今後も「MY CARE ACTION」を通じて、教育機関や地域との連携を深めながら、介護をより身近に感じられる機会創出に努めてまいります。

関係者コメント

■株式会社ニチイ学館 ニチイケアセンター中野 管理者 森 洋和

今回、生徒の皆さんはレクリエーションの内容だけでなく、モニターやフリップを活用するなど、利用者様に楽しんでいただくためのさまざまな工夫を重ねてくださいました。当日を迎えるまで、どのようにしたら利用者様に喜んでいただけるかを真剣に考えて準備してくれていたことが伝わり、大変うれしく感じました。実際の介護現場での交流が、生徒の皆さんにとって何かを感じ、考えるきっかけになれば幸いです。私自身も若い世代ならではの発想やエネルギーから多くの刺激を受けました。今後もこうした交流の機会を大切にしながら、介護への理解や関心につながる取り組みを継続していきたいと考えています。

■新渡戸文化中学校・高等学校 酒井 雄大 教諭

このたびは、生徒たちにこのような貴重な機会をいただき、ありがとうございました。生徒たちにとって、自分たちで考えたアイデアを実際の介護現場で実践し、利用者様と直接関わる経験は、教室だけでは得られないリアルな学びや社会勉強になったと思います。また、利用者様の皆さまには生徒たちを温かく迎えていただき、心より感謝申し上げます。今回の経験を振り返りながら、今後の探究活動や学びに生かしていきたいと思います。

『MY CARE ACTION』教育分野の取り組み

本教育プログラムは、TBWA HAKUHODO が開発した探究型学習メソッドをベースに、当社と共同で“ケアをテーマにしたオリジナル版”として開発した授業です。生徒が、介護・ケアの現実を理解したうえで、課題発見からアイデア創出、発表までを体験し、ケアを“自分ごと”として捉える視点を育むことを目的としています。

今後は本プログラムを全国へ展開し、各地の教育現場と連携して探究型授業の実施を拡大していく方針です。地域と連携した学びを通じて、次世代がケアや社会課題に向き合うきっかけづくりを推進してまいります。

参考（授業動画）

3 分フルバージョン：<https://youtu.be/1lzyfG06PTA>

1 分ダイジェスト：https://youtu.be/2OG_7DXXPEw

『MY CARE ACTION』について



当社が推進する「MY CARE ACTION」は、すべての人がケアに向き合う社会の実現を目指すプロジェクトです。超高齢社会と家族構造の変化により、「ケア」は特定の人だけの課題ではなく、誰もが「ケアする側／ケアされる側」になる可能性がある、全世代が向き合うべきテーマとなっています。

ヤングケアラー・若者ケアラーなど、ケアと学業・仕事の両立に葛藤を抱える方々への社会参画機会の創出や、職場で働く人々、若年層に対しての「ケア」に対する意識向上の機会をつくっていくことで、社会全体として支える仕組みを整え、誰もが「わたしもできるケアがある」と思える社会を目指してまいります。

「MY CARE ACTION」特設サイト：<https://nichii-mycareaction.jp>

いばしょに就こう PROJECT：<https://ibasho.nichii-mycareaction.jp>

X 公式アカウント：https://x.com/Nichii_MCA

■株式会社 TBWA HAKUHODO

設立：2006 年 8 月

所在地：東京都港区芝浦 1-13-10 第 3 東運ビル

代表者：代表取締役社長兼 CEO 内田 渉

事業内容：総合広告事業全般

公式 HP：<https://www.tbwahakuhodo.co.jp/>

■ 学校法人新渡戸文化学園（授業企画協力）

創立：1927 年 10 月

所在地：東京都中野区本町 6-38-1

代表者：平岩国泰

公式 HP：<https://nitobebunka.ac.jp/>

■株式会社ニチイ学館

設立：1973 年 8 月

所在地：東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 中川 創太

事業内容：医療関連事業、介護事業、保育事業、ヘルスケア事業

公式 HP：<https://www.nichiigakkan.co.jp/>